

岐阜県内 美術館情報 MUSEUM INFORMATION

開館時間・入場料などの詳細につきましては、各美術館にお問い合わせください。

岐阜市エリア-1  
**岐阜市歴史博物館**  
 岐阜市大宮町2-18-1 (岐阜公園内) / 058-265-0010  
**壬申の乱**  
 2021年3月26日(金) - 5月16日(日)

岐阜市エリア-2  
**加藤栄三・東一記念美術館**  
 岐阜市大宮町1-46 (岐阜公園内) / 058-264-6410  
**雑魚展「THE KOTEN」50回記念展**  
 2021年2月23日(火・祝) - 4月18日(日)

岐阜市エリア-3  
**原三溪記念室**  
 岐阜市柳津町下佐波西1丁目15番地もえぎの里2階  
 058-270-1080  
**「江戸時代の柳津地区～加納藩と柳津～」**  
 2021年3月23日(火) - 5月9日(日)

岐阜市エリア-4  
**三甲美術館**  
 岐阜市長良福土山3535 / 058-295-3535  
**「Nu」襦袢展**  
 2021年3月3日(水) - 5月24日(月)

羽島市エリア-1  
**不二竹鼻町屋ギャラリー**  
 岐阜県羽島市竹鼻町2765番地 / 058-393-0951  
**ひとのかたち**  
 2021年4月17日(土) - 5月30日(日)

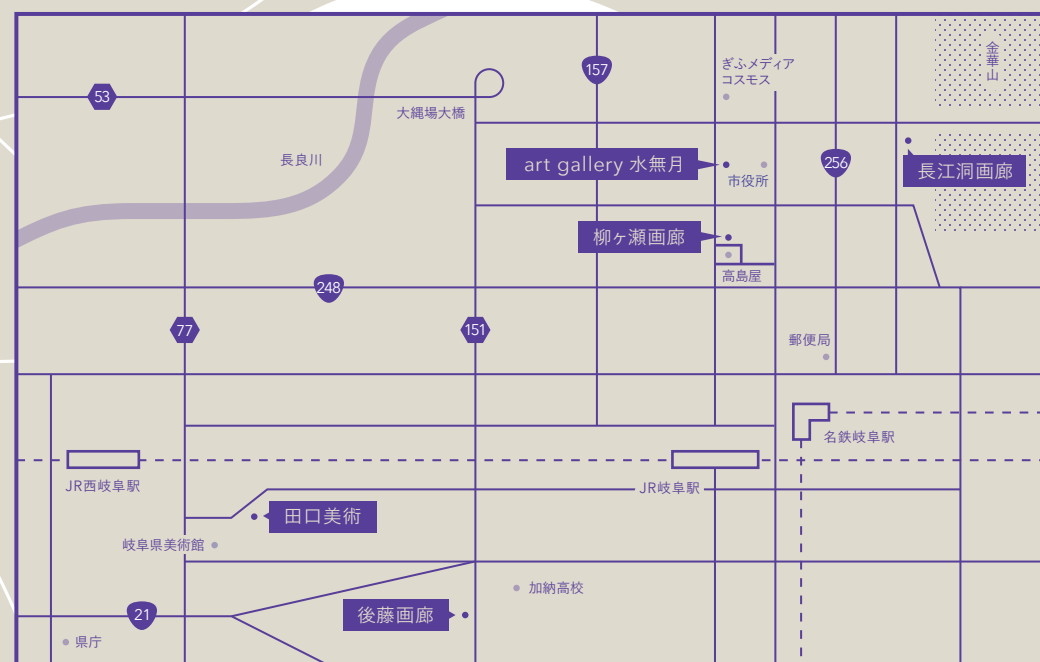
大垣市エリア-1  
**大垣市守屋多々志美術館**  
 岐阜県大垣市郭町2-12 / 0584-81-0801  
**企画展「春籬」**  
 2021年3月20日(土・祝) - 5月16日(日)

多治見市エリア-1  
**多治見市美濃焼ミュージアム**  
 岐阜県多治見市東町1-9-27 / 0572-23-1191  
**企画展「(続)わが桃山陶 一館収蔵品物語」第二期**  
 2021年1月6日(水) - 4月18日(日)

多治見市エリア-2  
**多治見市モザイクタイルミュージアム**  
 岐阜県多治見市笠原町2082-5 / 0572-43-5101  
**タイル考～陶芸の視座より**  
 2021年3月20日(土) - 6月27日(日)

新型コロナウイルス感染症の状況により会期等が変更になる場合がございます。詳細は各美術館にお問い合わせください。

会場画廊マップ(岐阜市内マップ) GALLERY MAP



Web site



主催：タウンミュージアムぎふ  
 後援：岐阜県、岐阜市、岐阜市中心市街地回遊性協議会

美術を通して岐阜のまちを散策・回遊

TOWN MUSEUM GIFU VOL.27  
 2021.4.10 [SAT] - 4.18 [SUN]

ぎふの画廊めぐり  
 第27回

GUIDE BOOK OF GALLERIES IN GIFU

ご挨拶 MESSAGE

私たち「タウンミュージアムぎふ」は、平成8(1996)年1月に開催された「岐阜画商親睦会」をきっかけに、同年「岐阜をまるごと美術館に」を合言葉として誕生しました。それまでは、岐阜の画廊間での付き合いはほとんどありませんでしたが、二ヶ月に一度の親睦会を重ね、商売上のライバルの関係から、お互い連携し、前向きな競争意識を持ったアットホームな団体へと育ってまいりました。翌1997年からは、「ぎふの画廊めぐり」を毎年開催し今日に至っております。

「ぎふの画廊めぐり」とは、「タウンミュージアムぎふ」会員画廊が、同じ会期に各画廊で企画展を開催し、展示会の内容で個性を競い合いながら、美術ファンの皆さまに岐阜を舞台にした美術巡りを楽しんでいただくという文化的な企画です。画廊の連合による美術企画展としては全国に先駆けての草分け的存在で、岐阜県、岐阜市、及び岐阜市中心市街地回遊性協議会の後援もいただいています。

今年で「ぎふの画廊めぐり」も27回目を迎えました。

今回も美術愛好家の皆さまのみならず、はじめての方も、展示会から展示会へと各会場での作品との出会いを体験していただき、美術を通して岐阜のまちを散策・回遊いただくことで、岐阜の魅力を発見・再発見いただけること存じます。

岐阜のまちと、「第27回 ぎふの画廊めぐり」各画廊の企画展をお楽しみください。

タウンミュージアムぎふ 一同

TOWN MUSEUM GIFU VOL.27  
 2021.4.10 [SAT] - 4.18 [SUN]

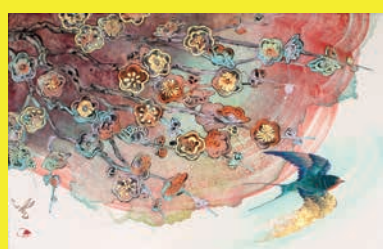


長江河画廊 CHOKODO GALLERY

GALLERY-01



川崎麻央「白兔大團(はくとおおくに)」紙本着色 変形5号



松村侑紀「春、出会う」紙本着色 10号

川崎麻央・松村侑紀 二人展

2021年4月10日(土) - 18日(日) 10:00 - 17:00 / 会期中無休

地元鳥根の神楽や神話の世界に魅了されている川崎さん。神楽の鮮やかな色彩に影響を受け、艶やかに躍動感のある作品です。動物物を得意とする松村さんは、独特な色遣いとリズムミカルな筆運び、生命力あふれる作品を描いています。

作家プロフィール

川崎麻央(在廊日 10日) 1987年 鳥根県生まれ 2017年 東京藝術大学大学院 博士課程 修了 現在 東京藝術大学 非常勤講師 日本美術院 院友
松村侑紀(在廊日 17日) 1986年 静岡県生まれ 2017年 東京藝術大学大学院 博士課程 修了 現在 東京藝術大学大学院 専門研究員 日本美術院 院友

長江河画廊

岐阜市小形町2-22(駐車場完備) 058-262-0541 http://www.chokodo.com 岐阜バス「メディアコスモス・鶯谷高校口」下車徒歩5分

田口美術 ART TAGUCHI

GALLERY-04



「水仙」油彩画10号F, 2018 - 2020年制作

吉田友幸個展「誕生」

2021年4月10日(土) - 18日(日) 10:00 - 17:00 / 会期中無休 作家在廊日 4月10日(土)、11日(日)、16日(金)、17日(土)、18日(日)

水仙の絵について私が言うならば…、話が長くなるか、言うことが無いが、誰かまとめて！と考え込んでしまうので置いておきます。展示前は“あれこれ”考えますが、展示後は“あれこれ”はどこかへ行ってしまう、その時の私がシンプルに在るということに気がかされます。というわけで水仙の絵は、その時の私が魅れる絵です。

作家プロフィール

1983年滋賀県生まれ。高校卒業後、単身スペインに游学。独学で作画活動をしてきた吉田は滋賀での暮らしの中で見つけた風景や植物を描く。自身の興味に正直で、結果として私たちが見落としてしまいがちな日常をすくいとる。独特な寂寥感のある彼の作品は、日本の原風景を新しいカタチで示してくれている。

田口美術

岐阜市本荘中ノ町10-43-1 058-277-0285 http://art-taguchi.com 岐阜バス市橋経由岐阜県美術館前より東へ徒歩3分

第27回 んふの画廊めぐり 新型コロナウイルス感染症の状況により会期等が変更になる場合がございます。詳細は各画廊・美術館にお問い合わせください。

art gallery 水無月 ART GALLERY MINAZUKI

GALLERY-02



大竹寛子「Landscape where is not here Vol.29」紙本彩色、銀箔、岩絵具F6号(31.8x40.9cm)、2020年制作

art gallery 水無月

岐阜市明徳町5 058-263-2450 http://gallery-minazuki.com 岐阜バス「市庁舎西口」下車徒歩1分

てふてふ展

2021年4月10日(土) - 18日(日) 11:00 - 18:00 / 会期中無休

Metamorphose(生物学でいう変態)中でも蝶や蜂などは完全変態といわれ、卵からゆっくりと地を這う幼虫になり、外の世界と遮断された蛹の中でじっと時を待ち、蛹から出て美しい羽根を伸ばし羽ばたいてゆきます。私たち人間の世界でも、今は大変な時期を乗り切るため外出を避け変化によって新しい世の中が来るのを待っています、いつか新しい日常でも羽を伸ばして羽ばたけるよう願う気持ちでこの展覧会を企画しました。様々なジャンルの作家による「てふてふ」お楽しみください。

出品作家 大竹寛子 コウノハルマサ 奥村晃史 笹木敦子 小川佳浩 宮原剛 工藤千穂 渡辺成人

後藤画廊 GOTO GALLERY

GALLERY-05



「くちなし紀の巻」板版画 27x23cm

棟方志功展 2021年4月10日(土) - 17日(土) 10:00 - 16:30

「わだばゴッホになる！」と画家になることを志し、1924年に21歳で上京した青森の青年は、戦後、国際美術展で数々の賞を受け世界のムナカタとよばれました。今回は棟方志功の特徴である裏彩色された板版画や俵絵を20点余り展示いたします。ぜひこの機会にご覧ください。

作家プロフィール

1903年 青森県生まれ 1928年 平塚運一に出会い、版画誌「版」の同人となる。第8回日本創作版画協会展、第6回春陽会展に入選。油絵「雑園」で帝展初入選。 1935年 国画会会友に推挙される。 1960年 日展評議委員となる。左眼を失明。日版会を設立。 1963年 紺綬褒章を受章。倉敷の大原美術館に棟方館完成。 1970年 文化勲章受章、文化功労者に顕彰される。毎日芸術大賞受賞。 1975年 逝去

後藤画廊

岐阜市六条片田1-15-3 後藤紙店2階(駐車場10台有り) 058-274-6055 https://gotokamiten.jp JR岐阜駅より 岐阜バス 加納南線 E12又はE13番バス停 西部愛野行 東鶏(岐阜県)行 約9分 「西部大野」より下車 西へ徒歩3分



「花深ところ紀園」俵絵 32.5x26cm

柳ヶ瀬画廊 YANAGASE GALLERY

GALLERY-03



藤田嗣治「若い女性」油彩画10号、1928年制作

柳ヶ瀬画廊

岐阜市柳ヶ瀬通3-21 058-262-3481 http://www.yanagase-web.com 岐阜バス「柳ヶ瀬」下車 徒歩2分 JR岐阜駅・名鉄岐阜駅より徒歩10分

熊谷守一・藤田嗣治展

2021年4月1日(木) - 4月25日(日) 10:00 - 18:00 / 火曜水曜休廊

近代洋画の巨匠と呼ばれる「熊谷守一」と「藤田嗣治」、両者は東京でよく語り合いともに展覧会をひらいたこともある画家仲間でした。本展では油彩画を中心として同時代に活躍したふたりの画家の作品を展覧いたします。

作家プロフィール

熊谷守一 1880年岐阜県生まれ。東京美術学校出身。“モリカズ様式”と呼ばれる簡明な色面と赤い輪郭線による画風を確立する。文化勲章を辞退するなどその生き様も注目され、2018年には映画「モリのいる場所」が公開された。1977年没。

藤田嗣治

1886年東京都生まれ。東京美術学校卒業後に渡欧し、パリでピカソやバスキンといった多くの在欧画家と親しく交際。“乳白色の肌”と呼ばれる油彩画に日本画の技法を取り入れた独自の画風を確立した。1968年没。

岐阜県美術館

岐阜県現代陶芸美術館



川合玉堂《夏富士》1955年頃 岐阜県美術館蔵

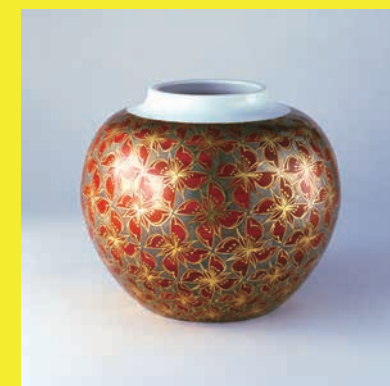
所蔵品展

「所蔵品セレクション ～新収蔵品を中心に～」

2021年4月1日(木) - 7月16日(金) 10:00 - 18:00 / 休館日 月曜日

岐阜県美術館

岐阜市宇佐4-1-22 058-271-1313 https://kenbi.pref.gifu.jp



展覧会「岐阜県現代陶芸美術館」1960年

コレクション展

「やきもののデザイン/コレクション・ハイライト/新収蔵作品展」

2021年3月23日(火) - 7月25日(日) 10:00 - 18:00 休館日 月曜日(月曜日が祝日の場合は翌平日)

岐阜県現代陶芸美術館

岐阜県多治見市東町4-2-5 0572-28-3100 http://www.cpm-gifu.jp/museum

01 長江河画廊

02 art gallery 水無月

03 柳ヶ瀬画廊

04 田口美術

05 後藤画廊

TOWN MUSEUM GIFU VOL.27